

苫小牧市立沼ノ端中学校

沼中だより

学校教育目標 「高い知性」 「豊かな心情」 「強い身体」



令和4年 7月28日(木) 第4号

〒059-1301 東開町6丁目1番2号

TEL:0144-55-0340 FAX:0144-55-0341

HP:<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/numanohata-jhs/>

ありのままを受け止め自己決定できる支援を ～1学期の成長の姿から～

校長 能登 敬久

1学期末テスト、中体連胆振大会、1年見学旅行、2年宿泊研修を「閉鎖せず実施できた」と息をつく間もなく、新型コロナウイルス感染症第7波の渦中となりました。現段階では行動制限が昨年のように求められていませんが、人の活動が活発となる夏季休業中の部活動、旅行や帰省、お祭りなどのイベントでは、三密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、十分な換気等など、より注意が必要です。各種大会等の参加や出場に影響を及ぼさないよう健康管理には一層ご留意いただきますようご協力をお願い申し上げます。

さて、本日で1学期の終業式を迎えることができました。今学期から教育活動を再開し、参観機会や交流の場を慎重に広げてまいりました。参観日やPTA活動を通し、保護者の皆様と直接顔を合わせ、挨拶や会話、時にはお子様のことを話す機会も増え、子供たちを健やかに成長させる沼ノ端地区ならではのつながり（ネットワーク）の深さを改めて感じています。



登校時玄関前でのPTA見守り活動の一場面

学校は学習指導要領の内容を身に付けさせ、できないことを1つでもできるようにして成長していく場です。本日、通知表を配布していますが、生徒には通知表に一喜一憂するだけではなく、「何をどのようにすれば教科の力がもっと伸びるようになるのか」を教科担当からアドバイスを聞いて、夏休みの課題克服や2学期の学習準備に向かってほしいと話しています。夏休み学習会に申し込んでいない生徒も積極的に参加してほしいと思います。

また、未来の創り手に必要な資質・能力としての、①知識技能、②思考力判断力表現力、③学びに向かう力や人間性を身に付けさせるためには、授業改革のみならず、家庭での自立できるようにするための支援（家庭学習や望ましい生活習慣、スマートフォンやゲームの利用のしかた等）も欠かすことができません。

多感で感受性が高まる思春期は、子供たちが多くのことに興味関心をもち、理不尽な現実や自己の在り方について疑問や不満をもつようになります。時には、自己主張や反抗をして衝突や対立を繰り返したり、急に無口になったり、大人びた態度を取ってみたいり、そうかと思えば突然甘えてきたり、無邪気な一面を見せることもあります。（成長にはこのプロセスが必要です。）そのようなお子様の姿や大人と違う思いや考え方を、ありのままの姿として受け入れ認められる力が大人に必要です。そして、複雑で多様な社会を上手に対応し生き抜く力の育成のために、挑戦する機会や自己決定する機会をたくさん経て、成長できるように後押しする環境づくりが私たちの大人の役割だと思うのです。



いじめ問題こどもサミットにオンラインで参加した生徒会の代表生徒

今年の夏は、中体連全国大会の卓球競技が苫小牧市で開催され、市内中学校総出で大会を運営するため2学期始業式を遅らせています。事件や事故に巻き込まれないようご家庭でもご留意いただき、夏の貴重な時間を有効に活用して、お子様の成長に繋いでいただきますようお願い申し上げます。

ご来校ありがとうございました



7月5日
(火)の参
観日、懇談
会では多く
の保護者の

ご来校をいただき誠にありがとうございました。
熱心に授業をご覧になる様子から、保護者の皆様の教育への関心の高さがうかがえました。教育活動の様子を少しでもお伝えしていけるよう努めて参りますので今後もどうぞよろしくお祈いします。

学習用具等の持ち物について

懇談会では鞆の重さの話題も上がり、学習用具の持ち帰りについてご意見をいただきました。年度当初、生徒に学校に置いてもよいもの(置き勉)を一覧にし、お知らせしています。必ず持ち帰るものとして、国語の教科書とノート、社会の教科書とノートとワーク、英語の教科書としており、それ以外のものについては学校に置いてもよいこととしております。鞆が重くなりそうな場合は、家庭学習の予定を考えながら用具を準備していく等お子様とご確認ください。

デートDV防止出前授業



3年生では7月25日(月)にデートDV防止のための出前授業が行われ、

特定非営利活動法人ウィメンズ結より2名の講師にご来校いただきました。ステキな二人になるためにをテーマとして暴力の種類5つについての説明の他、自分の正直な気持ちをきちんとことばで伝えることの大切さを理解し、相手の気持ちをお互いに尊重していけるような素敵な関係をつくようとお話しくささいました。

スマホ・ケータイ安全教室

7月26日(火)は2,3年生を対象に、スマホ・ケータイ安全教室が開催されました。(株)KDDI、苫小牧人権擁護委員協議会、札幌法務局苫小牧支局から3名の講師にご来校いただき、実際に起こったトラブル例につ



いてマンガ形式の短編動画3本で、わかりやすく説明いただきました。犯罪等に巻き込まれないようネットにおける情報リスクを理解し、写真や動画、住所等の個人情報を守ること、また、ゲームによる依存や病気にならないためのルール作りなどについてお話しくささいました。

1年見学旅行・2年宿泊研修



民族共生象徴空間ウボポイにて



洞爺湖遊覧船下船後の中島にて

平和意識醸成の取組

夏休み中に広島で行われる平和記念式典には苫小牧市内からも代表校が千羽鶴を持参して参加しますが、その協力として沼中生も千羽鶴の一部を作成しました。生徒会の働きかけにより各学級からとても丁寧に折られた鶴が提出されました。こうした活動を通し、子どもたちの心の中の平和の意識が醸成されていきますとともに、未来においての平和が永く維持されていくことを願います。



8月の相談室の予定

■スクール・カウンセラー

31日(水) ※時間帯は9:00~12:00頃まで

■心の相談員

26日(金) 30日(火)

※時間帯は12:00~16:00

※悩み等がある場合は一人で抱え込まず相談室を利用してみましょう。

※先日記付された主な相談窓口もご参照ください。